



# はまだより

Tel 0725-21-2008

Fax 31-4033

2016(平成28年)11.4.

<http://izumiotsu-ed.jp/e-hama/index.html>

発行・・・浜小学校長 西田 秀雄

11月22日(火)～25日(金)は、浜小学校人権週間です。

## みんなちがって、みんないい!

この意味をかみしめたいものです! 今月は人権を考える月ですがこの言葉は、大正時代の末期、すぐれた作品を発表し26歳の若さで世を去った、「金子みすず」という詩人の有名な詩「私と小鳥と鈴と」の一節です。

その詩が次です。

私と小鳥と鈴と

わたしが両手をひろげても、お空はちっともとべないが、  
とべる小鳥は、わたしのよう、地べたをはやくは走れない。  
わたしがからだをゆすっても、きれいな音はでないけど、  
あの鳴るすずは、わたしのよう、たくさんうたは知らないよ。  
すずと、小鳥と、それからわたし、みんなちがって、みんないい。



この時代に、この若さで、こういう考え方をする人物がいたということに、まず驚かされるとともに、この詩は、読む人の心を打つ何とも言えぬ響きと、まったく異質のもの(私と小鳥と鈴)を取り上げて、人間として大切しなければならないことを短い詩にまとめ上げているところにも感動を覚えます。

周りを見渡すと、本当に様々なタイプの人間のいることに気づきます。

「おとなしい子」「元気で、やんちゃな子」「やさしい子」「体を動かすのが好きな子」など・・・、どの子がすばらしくて、どの子がすばらしくないか、比べること自体、まったく意味のないことです。どの子も、みんないいのです。

お互いの違いを認め合い、思いやりの心で尊重し合うことが、いつの世にも必要なことです。人間はもって生まれた資質・性格や育ってきた環境によって、様々なものの考え方をします。これはごく当たり前のことなのですが、これが受け入れられなくて、自分と同じ価値観でないと、排除したり、面と向かってまたは陰で、心を傷つける言葉を平気で言ってしまうたりする人がいます。

今月22日～25日は浜小人権週間です。人権週間のときはもちろんのこと、どんなときでも、「金子みすず」が訴えようとした「みんなちがって、みんないい」の真の意味を、私たちは、考え、かみしめながら生活する必要があるのではないのでしょうか。



## オープンスクール・給食試食会へのご参加ありがとうございました。

去る10月21日（金）、恒例のオープンスクールとPTA給食試食会を開催いたしました。オープンスクールには約200名の保護者、地域の皆様にご来校いただき、子どもたちの普段の学校生活の様子をご覧いただきました。授業参観日では見られない、給食や清掃時間、休憩時間の様子など興味深く参観されていました。

## 早朝マラソン頑張っています！



29日に開かれるマラソン大会に向けて、早朝マラソン頑張っています。自分のペースに合わせ、記録を伸ばせられるよう努力してほしいですね。



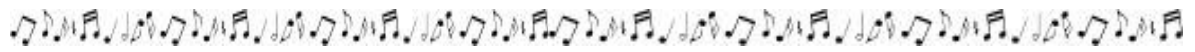
## 楽しかった修学旅行

28日（金）29日（土）伊勢志摩方面への修学旅行を実施いたしました。一日目は信楽（作陶体験）、鳥羽水族館見学、二日目は志摩スペイン村でのグループ活動と天候にも恵まれ大変有意義で楽しい二日間でした。



**19日(土)は、土曜参観・PTA 講演会です。**

今年度のPTA講演会は、落語家の「桂 華紋」さんをお迎えして、落語を通じてのコミュニケーション術についてのお話や古典落語を聞かせていただきます。5、6年生の子どもたちも一緒に聞くことになっておりますので保護者の皆様も是非ご参加ください。



あなたの心に従ってゆきなさい。  
そうすれば最後にはきつとうまくいく。

**Boy, go and follow your heart.  
And you'll be fine at the end of the line.**

**ボブ・ディラン**  
Bob Dylan